

情報システムユーザースキル標準(UISS)
(01)事業戦略 & (13)事業戦略評価
(02)IS 戦略 & (12)IS 戦略評価
(研修ロードマップ)



2009. 03

社団法人日本情報システム・ユーザー協会
情報システムユーザースキル標準センター

独立行政法人 情報処理推進機構
経済産業省

1. 研修コース体系図----- (01&13 02&12)-2
2. 研修コース一覧----- (01&13 02&12)-3
3. 研修コースの内容----- (01&13 02&12)-4

研修コース体系図 (01)事業戦略 & (13)事業戦略評価 (02)IS戦略 & (12)IS戦略評価

 = 当該領域研修コース  = 他の領域研修コース

	初級	中級	上級	特論
テクノロジー	IT要素技術			最新技術動向
マネジメント	プロジェクトマネジメント初級 内部統制概論	プログラムマネジメント		
ストラテジ	事業戦略初級 戦略立案初級 IS戦略初級	事業戦略中級 戦略立案中級 IS戦略中級 業務プロセスのモデリング手法 事業継続計画 モニタリング手法	事業戦略上級 IS戦略上級	オペレーションズ・マネジメント概論 インダストリアルアプリケーション動向

研修コース一覧 (01)事業戦略 & (13)事業戦略評価 (02)IS 戦略 & (12)IS 戦略評価

分類	コース名	研修方法			研修期間		ページ	備考 (参照先)
		eラーニング	講義	ワーク ショップ	eラーニング (標準時間)	クラス (標準日数)		
初級	事業戦略初級	○	○		6 時間	1 日間	(01)-4	
	戦略立案初級	○	○		6 時間	1 日間	(01)-5	
	IS戦略初級	○	○		6 時間	1 日間	(01)-6	
	IT要素技術	○	○		18 時間	3 日間	(07)-5	(07) IS導入
	プロジェクトマネジメント初級	○	○	○	6 時間	1 日間	(05)-4	(05) プロジェクトマネジメント
	内部統制概論	○	○		6 時間	1 日間	(16)-5	(16) システム監査
中級	事業戦略中級		○	○		2 日間	(01)-7	
	戦略立案中級		○	○		3 日間	(01)-8	
	IS戦略中級		○	○		3 日間	(01)-9	
	業務プロセスのモデリング手法		○		12 時間	2 日間	(06)-6	(06) IS企画
	プログラムマネジメント		○	○		3 日間	(04)-5	(04) IS戦略実行マネジメント
	モニタリング手法		○			1 日間	(04)-4	(04) IS戦略実行マネジメント
	事業継続計画	○	○	○	18 時間	3 日間	(15)-14	(15) 共通業務
上級	事業戦略上級		○	○		3 日間	(01)-10	
	IS戦略上級		○	○		2 日間	(01)-11	
特論	オペレーションズ・マネジメント概論		○	○		2 日間	(01)-12	
	インダストリアプリケーション動向	○	○		6 時間	1 日間	(06)-9	(06) IS企画
	最新技術動向		○			1 日間	(03)-10	(03) IT基盤構築・維持・管理

<div>コース名</div> <div>研修コースの内容</div>	<div>事業戦略初級</div>
講座分類	<input type="checkbox"/> 入門 <input checked="" type="checkbox"/> 初級 <input type="checkbox"/> 中級 <input type="checkbox"/> 上級 <input type="checkbox"/> 特論
コースのねらい	<p>事業戦略や経営管理について、上司の指導の下または一定程度であれば独力で業務が遂行できるための、基本知識の修得を目的とする。</p> <p>また、ISの観点から新しいビジネスモデルへの提言ができるように専門知識の修得も目指す。</p> <p>○ 当コースは、経営資源の活用、組織論、経営計画、マネジメントサイクルなど経営一般の概論について学習する。また、財務諸表の構成、損益分岐点、管理会計の目的、施策立案や指標設定の着眼点などについて学習する。</p>
受講対象者	経営企画や経営管理について、上司の指導の下または一定程度であれば独力で、基本的な業務を遂行できることを目指す者
研修方法	講義、eラーニング
研修期間	標準日数 1日(クラスルーム)、標準時間 6時間(eラーニング)
スキル修得目標	<p>事業戦略や経営管理について、上司の指導の下または一定程度であれば独力で、基本的な業務を遂行できる</p> <ul style="list-style-type: none"> 経営要求を正しく理解し、確認することができる 経営環境や現行業務(As Is)を調査・分析し、課題を分析・抽出し、文書化できる 全体計画の策定を理解できる 事業戦略展開における活動・評価指標を設定できる
関連知識	経営一般、ゴーイングコンサーン、マネジメントサイクル、経営資源配分、経営計画(長期、中期、年度)、計画・統制・管理、組織の機能と役割、財務会計と管理会計、財務諸表、損益分岐点、ABC会計、バランスコアカード、経営ダッシュボード

<div>コース名</div> <div>研修コースの内容</div>	<div>戦略立案初級</div>
講座分類	<input type="checkbox"/> 入門 <input checked="" type="checkbox"/> 初級 <input type="checkbox"/> 中級 <input type="checkbox"/> 上級 <input type="checkbox"/> 特論
コースのねらい	<p>事業戦略やIS戦略の策定・評価について、上司の指導の下または一定程度であれば独力で、戦略立案メソドログを活用できる基本的な知識の修得を目的とする。</p> <p>○ 当コースは、主に情報を収集する手法について学習する。また収集した情報を、戦略立案のために整理・分析し、問題点・課題の抽出を行うための基礎的な知識と考え方を学習する。</p>
受講対象者	<p>上司の指導の下または一定程度であれば独力で、事業戦略やIS戦略の戦略立案と評価に必要な情報の収集、整理・分析、課題抽出ができることを目指す者</p>
研修方法	<p>講義、eラーニング</p>
研修期間	<p>標準日数 1日(クラスルーム)、標準時間 6時間(eラーニング)</p>
スキル修得目標	<p>上司の指導の下または一定程度であれば独力で戦略立案メソドログを活用できる</p> <ul style="list-style-type: none"> 戦略立案のために必要な各種メソドログを理解して利用できる 必要な情報を収集し、課題を分析・抽出できる モニタリング指標の目的を理解し、捕捉、検証できる
関連知識	<p>ロジカルシンキング、ロジックツリー、シナリオプランニング、製品・サービスのライフサイクル、PPM、バリューチェーンモデル、3C、7S、SWOT分析、ベンチマーク、プレスト手法、ヒアリング手法、アンケート手法、問題点・課題の抽出手法、マーケティング理論</p>

コース名	IS戦略初級
研修コースの内容	
講座分類	<input type="checkbox"/> 入門 <input checked="" type="checkbox"/> 初級 <input type="checkbox"/> 中級 <input type="checkbox"/> 上級 <input type="checkbox"/> 特論
コースのねらい	<p>IS戦略について、上司の指導の下または一定程度であれば独力で、IS戦略の立案・策定・展開・評価に必要な情報分析、課題の導出が行えるように、そのメソドロジーに関する基本的な知識の修得を目的とする。</p> <p>○ 当コースは、IS戦略全般に関わる基礎知識、特に情報システム(As Is)の調査・分析、情報技術動向の調査・分析、ISに関する課題抽出などを学習する。</p>
受講対象者	IS戦略について、上司の指導の下または一定程度であれば独力で、基本的な業務を遂行できることを目指す者
研修方法	講義、eラーニング
研修期間	標準日数 1日(クラスルーム)、標準時間 6時間(eラーニング)
スキル修得目標	<p>上司の指導の下または一定程度であれば独力で、IS戦略の立案・策定・展開・評価に必要な情報分析、課題の導出ができるために、メソドロジーの基本知識を活用できる。</p> <ul style="list-style-type: none"> 情報システム(As Is)の目的・機能、規模、コスト・運用などを調査・分析できる 対象領域ビジネスについて最上位のプロセスレベルで理解できる 中長期的の視点で、あるべき情報システムの全体像(To Be)や投資計画を理解できる IS戦略遂行における課題を抽出できる IS戦略策定に必要な基礎知識を理解できる
関連知識	情報化推進体制、情報化投資計画、ビジネスモデル、業務プロセス、プロセスフレームワーク、情報システムモデル、エンタープライズアーキテクチャ(EA)、情報システム戦略実行マネジメント、ITに関する会計基準、情報システム調査・分析手法、情報システム評価手法、IT動向調査手法、IT要素技術

コース名 研修コースの内容	事業戦略中級
講座分類	<input type="checkbox"/> 入門 <input type="checkbox"/> 初級 <input checked="" type="checkbox"/> 中級 <input type="checkbox"/> 上級 <input type="checkbox"/> 特論
コースのねらい	<p>事業戦略や経営管理について、独力で経営企画や経営管理に関する業務が遂行できる応用的な知識の修得を目的とする。</p> <p>○ 当コースは、経営要求・経営環境の確認、対象ビジネスの理解、基本戦略の策定、全体計画の策定、年度計画の策定、推進体制の提案などについて学習する。</p>
受講対象者	事業戦略やIS戦略について、独力で経営企画や経営管理に関する作業が遂行できることを目指す者
研修方法	講義、ワークショップ
研修期間	標準日数 2 日間（クラスルーム）
スキル修得目標	<p>事業戦略や経営管理について、独力で経営企画や経営管理に関する業務が遂行できる</p> <ul style="list-style-type: none"> 新しいビジネスモデルから革新的な事業領域を選択できる 事業戦略のモニタリング指標を策定できる 業務の新全体像(To Be)について、業務機能と業務組織に関して最上位レベルでモデル化し、新全体像を描くことができる 全体計画の策定と推進体制について提案できる
関連知識	<p>企業のコンピテンシー、事業ドメイン、組織の成熟度モデル、顧客満足度/ロイヤルティ、競争戦略フレームワーク、ビジネスモデルの企画、ビジネスモデル策定のためのフレームワーク検討、仮説構築力、ベストプラクティス/ベンチマーキング、アライアンス、プロジェクトプログラムロードマップの策定、実行計画策定、目標設定、経営資源の配分</p>

<div>コース名</div> <div>研修コースの内容</div>	<div>戦略立案中級</div>
講座分類	<input type="checkbox"/> 入門 <input type="checkbox"/> 初級 <input checked="" type="checkbox"/> 中級 <input type="checkbox"/> 上級 <input type="checkbox"/> 特論
コースのねらい	<p>事業戦略やIS戦略の策定・評価について、独力で各種戦略立案に応用できるメソドロジの知識の修得を目的とする。</p> <p>○ 当コースは、経営環境分析・ドメイン分析の手法、業界内におけるポジショニング、競争力などに関するコンサルティングメソドロジと、分析結果の文書化について学習する。また、戦略の実現とモニタリングに必要な各種指標と目標値、及びその測定方法の設定についても学習する。</p>
受講対象者	<p>事業戦略、IS戦略、戦略立案と評価について、独力でコンサルティングメソドロジを活用できることを目指す者</p>
研修方法	<p>講義、ワークショップ</p>
研修期間	<p>標準日数 3 日(クラスルーム)</p>
スキル修得目標	<p>事業戦略、IS戦略、戦略立案と評価について、独力でコンサルティングメソドロジを活用できる</p> <ul style="list-style-type: none"> 経営環境・ビジネスモデル・業務の分析・調査を実施し、分析結果と企業目標の関係を文書化できる 現行業務(As Is)を調査・分析し、業界内における管理面と業務面を評価し、文書化できる 計画の評価や達成度把握のための指標、目標値及びその測定方法を設定し、評価、検証できる
関連知識	<p>SWOT分析、経営管理手法、企業競争力の分析手法、経営組織論、マーケティング理論(顧客満足度、顧客の購買行動モデル、セグメンテーション/ターゲティング/ポジショニングなど)、ベストプラクティス、ベンチマーキング、業務プロセス、業務分析手法、ビジネスモデル、CSF、KPI・KGI、リスクマネジメント、</p>

<div>コース名</div> <div>研修コースの内容</div>	IS戦略中級
講座分類	<input type="checkbox"/> 入門 <input type="checkbox"/> 初級 <input checked="" type="checkbox"/> 中級 <input type="checkbox"/> 上級 <input type="checkbox"/> 特論
コースのねらい	<p>IS 戦略について、独力でIS戦略の立案・策定・展開・評価が行えるためのメソッドに関する応用的な知識の修得を目的とする。</p> <p>○ 当コースは、情報システム(As Is)の調査・分析、情報技術動向の調査・分析、情報システム体系の将来像(To Be)の策定、業務の新全体像(To Be)と投資対象の選定、IS 戦略の策定と承認および評価、各種原案の作成と精査などに関する知識を学習する。</p>
受講対象者	独力でIS戦略の立案・策定・評価ができることを目指す者
研修方法	講義、ワークショップ
研修期間	標準日数 3日(クラスルーム)
スキル修得目標	<p>独力でIS戦略の立案・策定・評価ができる応用的な知識を活用できる</p> <ul style="list-style-type: none"> 内部環境分析として、対象領域ビジネスの現行業務分析、現行情報システム(As Is)の分析および課題抽出ができる 外部環境分析として、ビジネスや情報技術の動向を総括的に捉えることができる 事業戦略を踏まえて、あるべき情報システムの新全体像(To Be)を描き、主なシステム要件を導出できる あるべき情報システムの新全体像(To Be)の実現に向けて、中長期視点の投資計画の原案を策定できる IS 戦略全体計画の策定ができ、社内に提案できる
関連知識	<p>経営組織、情報化推進体制、情報化投資計画、ビジネスモデル、業務プロセス(BPR、BPM、BPO)、情報システムモデル、エンタープライズアーキテクチャ(EA)、システムライフサイクル、プログラムマネジメント、コントロールフレームワーク(COBIT 等)、情報システム評価手法、情報システム戦略実行マネジメント、情報システム調査・分析手法、IT動向調査手法、IT要素技術、ITに関する会計基準、ITによるソリューション(ASP、SOA、SaaS)、システム管理基準、品質統制</p>

<div>コース名</div> <div>研修コースの内容</div>	<div>事業戦略上級</div>
講座分類	<input type="checkbox"/> 入門 <input type="checkbox"/> 基礎 <input checked="" type="checkbox"/> 上級 <input type="checkbox"/> 特論
コースのねらい	<p>事業戦略や経営管理について、指導・管理ができる高度かつ専門的な知識の修得を目的とする。</p> <p>当コースでは、戦略策定・承認・評価の高度知識と、そのマネジメント知識の修得を目的とする。</p> <p>○ 当コースは、経営要求・経営環境の確認、経営要求に基づく優先順位付けの選択基準の設定、基本戦略・全体計画の承認、戦略・全体計画策定プロジェクトのマネジメント、資源調達などについて、主にワークショップを通して学習する。</p>
受講対象者	事業戦略やIS戦略について、独力で経営企画や経営管理に関する指導・管理ができることを目指す者
研修方法	講義、ワークショップ
研修期間	標準日数 3 日間（クラスルーム）
スキル修得目標	<p>事業戦略や経営管理について、指導・管理ができる高度かつ専門的な知識を活用できる。</p> <ul style="list-style-type: none"> 中長期構想を正確に捉えることができる 事業戦略の全体計画や達成度報告について評価できる コントロールフレームワークを確立できる (ISに関連する)経営戦略課題について、取締役会の理解を得ることができる 事業戦略とIS戦略について、目標や役割・貢献に関する理解を共有し、内外のステークホルダーと信頼関係を確立できる マネジメント層を活用したコミュニケーション計画を策定し、事業戦略や経営管理に必要な情報を周知させることができる
関連知識	<p>ビジネスモデルの企画、経営資源、組織能力評価、説得技法、意思疎通、ネゴシエーション、コミュニケーションシナリオ、コミュニケーション計画</p>

<div>コース名</div> <div>研修コースの内容</div>	IS戦略上級
講座分類	□入門 □初級 □中級 ■上級 □特論
コースのねらい	<p>IS戦略策定について指導・管理できる高度かつ専門的な知識の修得を目的とする。</p> <p>○ 当コースは、情報技術動向の調査・分析、ビジネスモデル策定への助言、IS資源における実現可能性の確認、課題・リスクの洗い出しなどの高度な知識を、講義とワークショップを通して実践的に学習する。</p> <p>○ 当コースは、企業のIS戦略策定とその推進体制の確立について、講義とワークショップを通して実践的に学習する。</p>
受講対象者	IS戦略の立案・策定・評価の経験を有し、IS戦略策定の指導または管理を目指す者
研修方法	講義、ワークショップ
研修期間	標準日数 2日間（クラスルーム）
スキル修得目標	<p>IS戦略策定の指導または管理ができる高度かつ専門的な知識を活用できる</p> <ul style="list-style-type: none"> 企業のIS戦略を策定し、情報化推進体制を確立できる IS戦略実行体制について、ビジネス部門が、システムオーナー・データオーナーとして責任を果たせるよう、適切に支援・助言できる IS戦略実行のプロセスフレームワークについて、プロセスを定義して、IS部門の内外、社外を含む様々なステークホルダーを巻き込み、最適な実行組織・体制を確立することができる 新しいビジネスモデル策定に対して情報戦略と情報資源配分の面から、IT がビジネスに及ぼす影響を、適切に助言できる 外部環境に応じて IT に関する様々な課題やリスクを体系的に整理でき、新ビジネスモデルに則して基本方針を提示できる 事業戦略の実現シナリオについてIS資源における実現可能性を確認できる
関連知識	経営組織、情報化推進体制、経営管理システム、情報化投資計画、ビジネスイノベーション、ビジネスモデル、業務プロセス（BPR、BPM、BPO）、情報システムモデル、エンタープライズアーキテクチャ（EA）、システムライフサイクル、プログラムマネジメント、コントロールフレームワーク（COBIT 等）、情報システム評価手法、情報システム戦略実行マネジメント、ビジネスインダストリ、リスクマネジメント

<div>コース名</div> <div>研修コースの内容</div>	<div>オペレーションズ・マネジメント概論</div>
講座分類	<input type="checkbox"/> 入門 <input type="checkbox"/> 基礎 <input type="checkbox"/> 上級 <input checked="" type="checkbox"/> 特論
コースのねらい	<p>事業戦略や経営管理を推進するために、定量的分析手法を活用して、戦略レベルのビジネス課題の抽出・解決方法を修得する。また、全社的な視点に立ち、全体最適の意思決定に関する最新動向について学習する。</p> <p>○ 当コースは、オペレーション・マネジメント各種手法と、定量的分析手法を使った課題解決について学習する。</p>
受講対象者	<p>ビジネス課題の抽出・解決や全体最適での意思決定等について最新動向の修得を目指す者</p>
研修方法	<p>講義</p>
研修期間	<p>標準日数 2日（クラスルーム）</p>
スキル修得目標	<p>事業戦略や経営管理について、最新動向に基づくビジネス課題の抽出・解決や全体最適での意思決定等ができる</p> <ul style="list-style-type: none"> PERT 図などを用いてプロセスを図式化・一覧化し、現状把握や問題発見に役立てることができる BTO やセル生産方式など、効率的生産に関する理論を理解し、応用できる。 定量的分析手法に基づく生産の効率化、利益の最大化方法を分析、文書化できる 最新の定量的分析手法について継続的に情報収集し、応用できる
関連知識	<p>工程分析・線形計画・作業分析などの分析手法、パレート図・管理図などの品質管理、最適解問題、QC7つ道具、PERT、CPM、クロスオーバ分析、損益分岐分析、線形計画法、戦略情報システム、SCM、ERP</p>